

# よしおか

NO.136



問1 吉岡町議会の定例会は年に何回行われるでしょう。  
A. 3回 B. 4回 C. 5回

問2 令和4年第2回定例会の会期は何日間でしょう。  
A. 7日間 B. 8日間 C. 9日間

問3 一般質問は何人が行ったでしょう。  
A. 7人 B. 8人 C. 9人

## 応募方法

- ・はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ※個人情報は商品の発送のみに使用します。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。  
「お便りコーナー」で紹介します。

## 応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 9月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-A、3-Aでした。

## 皆さんの傍聴をお待ちしています。

次の議会は9月上旬を予定しています。  
会議は9時30分から始まります。  
詳しい日程などは広報よしおか8月号に掲載されます。  
また、町ホームページでもお知らせします。

## 私もひとこと

す。町であつてほしいで  
みにしています。これ  
からも皆さんにと  
つて住みやすい吉岡  
町は子育てがしやす  
く、車で少し走ればお  
店もたくさんあるので  
便利です。工事中の商  
業施設の完成も楽し

に学校についたかなと  
か、帰りは何時になる  
のかな、などの心配が  
なかつたので、大変あ  
りがたかったです。吉

岡町に嫁いで15年  
がたちました。私が住  
んでいる上野原は水沢  
観音の近くなので学校  
が遠いです。でも、ス

クールバスが運行して  
いるので、わが子も小  
学校6年間利用させて  
いただきました。無事

吉岡町に嫁いで15年  
がたちました。私が住  
んでいる上野原は水沢  
観音の近くなので学校  
が遠いです。でも、ス

クールバスが運行して  
いるので、わが子も小  
学校6年間利用させて  
いただきました。無事



三鍋 久美子さん  
(下野田)

『対立』ではなく  
『対話』を

議会を  
傍聴して

吉岡町の子育て環境について興味がありました。町の現状を間近で知ることができ、当事者意識を持つとてもよい機会になりました。

岡町』を実感できる吉岡町の将来像を望みます。

全ての人がそれぞれの考え方を持っていますが、これから時代は、意見が違うこと＝『対立』ではなく、お互いを理解するための『対話』を重ねていくことの重要性を感じました。

今後も機会を作つて傍聴に参加したいと思いまじました。

吉中でのボランティア活動を紹介します。町の全13自治会では家庭で不要になった新聞紙・古本・ダンボール・空き缶などを回収して、リサイクルに役立てています。

吉中では休日を利用して、活動に参加・実地体験をとおして、ボランティアとは、リサイクルとはを肌で感じ取れる場としています。この体験がSDGsへの取り組みの、出発点になればと感じます。

## 表紙の写真

吉中のボランティア活動を紹介します。町の全13自治会では家庭で不要になった新聞紙・古本・ダンボール・空き缶などを回収して、リサイクルに役立てています。

吉中では休日を利用して、活動に参加・実地体験をとおして、ボランティアとは、リサイクルとはを肌で感じ取れる場としています。この体験がSDGsへの取り組みの、出発点になればと感じます。



志賀由美子さん  
(上野原)

住んで良かった吉岡町



設立は昭和52年で、活動歴は間もなく半世紀を迎えるようとしています。会員は17人で60歳以上の高齢者で、写真の創作活動に励んでいます。撮影対象は大自然の壮大なドラマ・各地の祭り・日常の生活空間で一期一会の感動する出会いを求めて撮影に取り組んでいます。

昨今のコロナ禍の状況で会員同士誘い合って撮影行に行けないのが、大変残念なことです。今は一人一人で自分の撮影したい、モチーフを探して撮影に取り組んでいます。

皆さまも何かご意見などあります。

(村越 哲夫)

委員長  
副委員長  
委員  
小飯塚富村富岡越岡廣嶋  
林塚大志一隆  
静憲治哲栄

編集委員

撮影した作品を町文化センターで行っている例会で、プリント仕上げの作品・TVモニター画面で確認し、会員同士批評して作品のレベルアップにつなげています。作品の発表の場所は、町の文化祭・会主催の写真展・群馬県写真展などです。

感動すること、初めて見ることは脳のトレーニングに、大変効果があるそうです。これからも一期一写出会った感動を撮影し、脳トレをしながら写真の創作活動を楽しんでいきたいと思います。

黄金色の小麦の収穫も終え緑の水稻へと変わった今この頃ですが、いまだ新型コロナの終息は見えず、2年余りたちました。また、ロシアによるウクライナ軍事侵攻により品不足に加えあらゆる品物の値上がりにより生活環境を悪化させています。早く戦争が終わり、新型コロナが収まってくれる事を願ってやみません。

議会だよりの編集にあたっては委員全員で「読みやすい・わかりやすい」をモットーに奮闘しております。

編集後記